

企業の経営者・教育担当者様へ

社員の人材育成講座の募集案内

— 9月～12月開講 能力開発セミナー受講者募集 —

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
福島支部 福島職業能力開発促進センター
いわき訓練センター

(愛称：ポリテクセンターいわき)

〒973-8403 いわき市内郷綴町舟場 1-1

☎0246-26-1231 Fax 0246-26-1237

ポリテクいわき 検索

平成 27 年の国勢調査結果によると、福島県全体では 191 万人で 5 年前より 11 万 5 千人減少しています。一方、いわき市の人口は双葉地域からの転入者等により 34 万 9 千人と 5 年前よりも 7 千人増加し、東北の都市では仙台に次ぐ人口を有する工業都市となっています。日本全体としては人口減少社会の傾向は今後も一層進むでしょうが、AI（人工知能）やロボットなどの技術革新の対応を怠れば 2030 年の国内雇用は 735 万人減少するといった試算もされています。欧米では「第 4 次産業革命」とも言われているそうですが、技術革新への対応が益々問われることになるでしょう。

一方、企業の教育訓練投資の減少によって、低スキル技能者と高スキル技能者の格差の拡大の懸念なども一部で言われていますが、当センターは、技術革新・生産性向上・新製品開発は、ものづくり現場の「社員」であり「人」にあるという原点に立ち、厳しい環境に置かれている各企業様と共に多様な人づくりの場を提供してまいります。

9 月～12 月に開講するコースは次の通りです。お気軽に申込み・問合せをお願いします。内容はホームページでも確認できます。

【生産管理】 経験豊富な講師による新規コースです。

製造現場の生産性向上と実践的改善

新規コース

- ◇定員：10 名 ◇対象：製造業で生産活動に従事している方
- ◇日程：2 日間（10/20[㊦]、10/21[㊧]）◇受講料：11,500 円
- ◆講師：松野裕二（松野技術士事務所（宮城県）代表）
※長年大手企業の品質管理・生産管理活動に従事
- ◇内容：製造現場における生産性の改善を目指して、作業に潜む様々なムダを発見・改善する実践的な手法を学び、生産性の高い作業方式立案と共に実践的な作業管理が行える能力を習得します。
- ◇使用機器：ストップウォッチ、プロジェクター、ビデオなど
- ◇持参品：筆記用具、電卓

【建築技術】 電気設備監理に精通する講師による新規コースです。

建築電気設備の施工管理

新規コース

- ◇定員：10 名 ◇対象：建築電気設備施工管理に従事する方
- ◇日程：2 日間（12/3[㊦]、12/4[㊧]）◇受講料：8,000 円
- ◆講師：奥田壽明（株）窓建コンサルタント（東京都勤務）
※電気設備工事監理に従事
- ◇内容：建築物の建設を目的とした建築電気設備工程表の作成、施工管理実施の際の問題点等を考慮し、建築電気設備施工管理の運営を習得します。
- ◇使用機器：プロジェクターほか ◇持参品：筆記用具

【電子技術】 アナログ回路の設計・開発の効率化を習得します。

アナログ回路の設計・評価技術（トランジスタ編）

新規コース

- ◇定員：10 名
- ◇対象：電子機器の回路設計・開発に従事されている方
- ◇講師：高橋典裕（ポリテクセンター福島）
- ◇日程：2 日間（11/29[㊦]、11/30[㊧]）◇受講料：11,500 円
- ◇内容：トランジスタを用いたアナログ回路の設計・開発の効率化・最適化（改善）を目指して、実用的なアナログ回路の設計技術とその評価技術を習得します。

◇使用機器：パソコン、回路シュミレータ、直流電源、オシロスコープ、各種工具、電卓、ブレッドボード、電子部品

◇持参品：筆記用具

いわきものづくり塾 10月～11月開講コース受講者募集

■受講料は、「機械加工」「材料工学」「電気・電子」の各コース別に協会会員 1,000 円、非会員 3,000 円です。■会場は「ポリテクセンターいわき」です。■各講座は 9 時から 16 時です。

■申込みは各コースの開講初日の 10 日前まで以下の協会まで申込みください。（申込締切日を確認のこと）

■応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

【問合せ・申込み】 公益社団法人いわき産学官ネットワーク協会

〒970-8026 いわき市平字田町 120 LATOV6 階

TEL 0246-21-7570 FAX 0246-21-7571 担当：横山まで

【材料工学コース】

CAE を活用した構造解析（線形解析のポイント）

- ◇定員：10 名程度 ◇対象：機械設計・製品設計に携わる方
- ◇日程：2 日間（10/27[㊦]、10/28[㊧]）※申込締切日：10/18[㊦]
- ◇講師：鈴木良之（高度ポリテクセンター）
- ◇内容：設計品質の向上及び高付加価値化をめざして、構造解析の活用及び解析結果評価方法を理解し、設計プロセスの中で CAE（構造線形解析）を「設計補助ツール」として有効に活用するための技術を習得します。

◇使用機器：SOLID WORKS(ソフトウェア) ◇持参品：筆記用具

【機械加工コース】（当初 8/6・8/7 実施予定を変更したコース）

生産現場の機械保全技術

- ◇定員：15 名程度 ◇対象：生産設備の保全に従事する方
- ◇日程：2 日間（11/16[㊦]、11/17[㊧]）※申込締切日：11/7[㊦]
- ◇講師：竹野俊夫（高度ポリテクセンター）
- ◇内容：工場の生産設備に用いられるエアシリンダー等空気圧装置、チェーンや V ベルトなどの動力伝達装置、油圧シリンダ等の油圧装置、軸受などの生産設備について、その使い方や損傷事例などを実物や写真などを基に、損傷の原因と確認方法、解決方法などを、実習を通しての実務を体得します。また、他社で実際に起きたトラブルとその解決方法をお伝えし、自社設備の保全やメンテナンスをする上で必要となる知識を習得します。

◇使用機器：トルクレンチ、振動検出器、ウォーム減速機、誘導電動機など ◇持参品：作業服（上着）、筆記用具

【電気・電子コース】

プリント基板設計技術

- ◇定員：15 名程度
- ◇対象：プリント基板の設計・製造業務に携わる方
- ◇日程：2 日間（11/25[㊦]、11/26[㊧]）※申込締切日：11/16[㊦]
- ◇講師：佐渡秀雄（高度ポリテクセンター）
- ◇内容：安定動作するプリント基板の開発・製造作業の技能高度化をめざして、プリント基板製作の工程、PCB-CAD オペレーションについて実習を通して習得できます。実際に動作する LED 点灯用回路をプリント基板設計を行うことにより、さらに効果的な技術の向上を図ります。＜設計した基盤をお持ち帰りいただけます＞

◇使用機器：パソコン一式、プリント基板設計・開発ツール（CADLUS） ◇持参品：筆記用具

企業の経営者・教育担当者様へ

社員の人材育成講座の募集案内

— 9月～12月開講 能力開発セミナー受講者募集 —

ポリテクセンターいわき
 -ものづくり現場の人づくりのパートナー-
 〒973-8403 いわき市内郷綴町舟場 1-1
 ☎0246-26-1231 Fax 0246-26-1237
<http://www3.jeed.or.jp/fukushima/poly/iwaki>
 ポリテクいわき 検索

【機械技術】マシニングセンタ加工技術の効率化や機械保全の知識を習得します。

カスタムマクロ技術

- ◇定員：10名 ◇対象：機械部品製造等の業務に従事する方
- ◇日程：3日間（10/15⊕、10/22⊕、10/29⊕）
- ◇受講料：13,500円
- ◇内容：機械部品製造における部品加工の効率化をめざして、カスタムマクロを用いたプログラム及び通信技術を習得します。
- ◇使用機器：マシニングセンタ（森精機 NVX5060）、カスタムマクロ・シミュレーションソフト、表計算ソフト
- ◇持参品：筆記用具、電卓、作業服、作業帽、安全靴

機械保全実践技術（事例・解決編）

新規コース

- ◇定員：10名 ◇対象：機械及び生産設備保全に従事する方
- ◇日程：3日間（12/3⊕、12/10⊕、12/17⊕）
- ◇受講料：13,500円
- ◇内容：機械加工における機械要素、油圧・空圧、金属・非金属材料について、設備の診断や予防保全をめざして、異常状態の種類やそのメカニズムを理解し、それらの異常に対する評価・解析及び実践的な対処方法を習得します。
- ◇使用機器：測定器・転がり軸受・歯車・潤滑油・設備診断システム
- ◇持参品：筆記用具

【溶接技術】以下の2コースの日程は同一日です。どちらか1コースを選択してください。日本溶接協会の技能評価試験の受験準備

TIG 溶接実践技術（ステンレス鋼板材編）

- ◇定員：5名 ◇対象：溶接作業に従事する方
- ◇日程：2日間（9/10⊕、9/11⊕）
2日間（11/26⊕、11/27⊕）
- ◇受講料：17,000円
- ◇内容：現在の習得度を確認し、ステンレス鋼のTIG溶接作業の各種継手の溶接を行い、適正なTIG溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。
- ◇使用機器：TIG溶接装置一式、安全保護具、器工具一式等
- ◇持参品：筆記用具、溶接保護具一式

炭酸ガス半自動アーク溶接技能クリニック

- ◇定員：5名 ◇対象：溶接作業に従事する方
- ◇日程：2日間（9/10⊕、9/11⊕）
2日間（11/26⊕、11/27⊕）
- ◇受講料：17,000円
- ◇内容：製品の品質向上を図り、鋼構造物作成工程のマグ溶接作業における技能高度化をめざして、各溶接実技課題を通じて鋼構造物製作に関わる溶接技術・溶接施工の技能・知識を習得します。
- ◇使用機器：マグ溶接装置一式、器工具一式、安全保護具、溶接継手曲げ試験機
- ◇持参品：筆記用具、溶接保護具一式

【電気技術】シーケンス制御回路の設計、モータ運転回路の設計、PLCプログラミングの効率化を習得します。

有接点シーケンス制御の実践技術

- ◇定員：10名
- ◇対象：配電盤・制御盤の設計業務に従事する方
- ◆日程：3日間（10/8⊕、10/15⊕、10/22⊕）
- ◇受講料：15,000円
- ◇内容：自動生産システムの効率化・適正化をめざして、各種制御機器に選定方法、各種制御回路を理解し、総合実習を通して制御回路の設計・製作方法を習得します。
- ◇使用機器：電磁継電器、スイッチ、表示灯、ブレーカ、テスタ、工具など
- ◇持参品：筆記用具

有接点シーケンス制御による電動機制御の実務

- ◇定員：10名
- ◇対象：制御回路等の設計・組立・配線作業に従事する方（「有接点シーケンス制御の実践技術」を受講した方又はシーケンス制御の基礎知識のある方）
- ◇日程：3日間（11/12⊕、11/19⊕、11/26⊕）
- ◇受講料：15,000円
- ◇内容：電動機と有接点リレーシーケンス制御による運転回路の設計、制御盤組立などの作業の効率化・改善をめざして、安全と品質に配慮した電動機制御の実務作業とその評価方法を習得します。
- ◇使用機器：電磁接触器、電磁継電器、サーマルリレー、スイッチ、表示灯、ブレーカ、3相誘導モータ、テスタ、工具など
- ◇持参品：筆記用具

PLC プログラミング技術（ラダー編）

新規コース

- ◇定員：10名
- ◇対象：生産設備の設計・開発、保守・保全に従事する方
- ◇日程：2日間（12/3⊕、12/10⊕）
- ◇受講料：7,500円
- ◇内容：自動化設備の効率化をめざして、自動化ラインを構築するために必要な制御プログラミングの応用手法を習得します。
- ◇使用機器：PLC、パソコン、サポートソフト、負荷装置、工具など
- ◇持参品：筆記用具

「いわきものづくり塾」を開始しています

8月から（公社）いわき産学官ネットワーク協会と連携協力したコースを実施しています。ポリテクセンターいわきを会場とするコースは、実習を主に現場で役立つ技術・知識を身につけていただくためのコースです。ものづくり現場で働く社員の皆様の技術力向上・生産性の向上にご活用ください。ポリテクセンターいわき会場の講座は次のとおりです。

- ①NC旋盤加工技術(8月)
(終了)
- ②製品設計のための
3D-CAD(8月)(終了)
- ③CAEを活用した構造解析
(10月)
- ④プリント基板設計技術
(11月)
- ⑤生産現場の機械保全技術
(11月)



NC旋盤加工技術（講座風景）

※受講申込みは（公社）いわき産学官ネットワーク協会までお願いします。